

社会福祉法人  
清風会  
特別養護  
老人ホーム  
東かなまち桜園  
〒125-0041  
東京都葛飾区  
東金町  
2丁目13番10号

2022年  
10月1日  
第88号

## 九月の桜園



9月は敬老会を各階で実施しました。その他にも、夏の風物詩、花火、スイカ割り大会を実施するなど季節を感じていただきました。入居者様の笑顔を見ると私たちも嬉しく思います。コロナ過でも入居者様が快適で楽しく過ごしていただけるよう努力していきます。(平田)



## 主任の眼



十月に入り、暑いながらも朝夕の気温や空の高さに秋の気配を感じられる様になってきました。過ごしやすい季節ですが、同時に体調も崩しやすい時期でもあります。利用者様の健康管理は勿論、職員も気を付けたい所です。

今回のユニットケアのお話は日々の食事、ご飯のお話です。桜園は現在、全てのユニットで炊飯器による炊飯を行っています。ユニットでの炊飯は、ユニットケアの手法の中でも代表的なもので「自宅にあり自宅で行う事は、ユニットにもあるように」を象徴するケアの一つです。

ただ、毎日三食ご飯を炊くという行為は桜園のユニットケアの歴史をそのまま語れるほど難しく、職員達の努力の結果でもあります。ユニットには十名の利用者様が暮らしていますが、全員が同じ固さや形状のご飯を食べている訳ではありません。暮らしていく内にお粥に変わる方もいますし、ご飯とお粥の中間の固さなら食べられる方も居ます。

開所当時は五・五合炊きの炊飯器を揃えましたが、途中でお粥の炊飯が始まり一升炊きの炊飯器に切り替えたり、住んでいる利用者様の好みのご飯の固さにする為に水を微調整したりと、職員はじめ各職種との話し合いで現在の「三食ユニットでご飯を炊く」事が実現出来ました。ひとえに「炊きたてのご飯は美味しい」という当たり前の発想からの歴史です。(山田)

## スタッフ紹介



今回は3階黄ユニット職員のルオン・トゥアン・アイン介職員を紹介します。ユニットではアインさんと呼んでいます。

○ 桜園で仕事をしようと思ったきっかけは？  
家が近い。

※ 日本に来て6年。亀有が最寄りの駅で通勤されています。日本語習得の為に1年間毎日12時間も勉強されていたとのことでした。凄いですよね!!

○ 仕事でのモチベーションとなっているのは？  
家族の為。

※ 頑張れますよね。家族の為には!!

○ 仕事の疲れを癒すのは？  
奥さんと話す。

※ 素敵ですね。4歳年下の奥さんとの事です。

○ とっておきのリラックスメソッドは？  
音楽を聴く。

※ どんな音楽を聴くのか今度教えてください。

○ 好きな食べ物や飲み物教えてください。  
お寿司と焼き肉

※ お寿司はスシローで焼き肉は亀有駅近くの

○ 他にも何かありますか？  
これからも宜しくお願いします。(田尻・大山)

○ 他にも何かありますか？

※ 他にも何かありますか？

○ 他にも何かありますか？

※ 他にも何かありますか？

○ 他にも何かありますか？

※ 他にも何かありますか？

○ 他にも何かありますか？





# 先月のご馳走

九月十九日(月)の「敬老の日」は、栗入りお赤飯・天ぷら(海老・茄子・南瓜)・黄菊入り酢の物・茶碗蒸し・巨峰・しんじょう汁(海老)を「提供しました。天ぷらはもちろんですが、栗入りのお赤飯は好評で、栗を探しながらお赤飯を楽しまれる方もいらっしゃいました。しんじょう汁の「しんじょう」とは、古い漢字表記では「糝薯(しんじょう)」と書かれ、「糝」とは練り物を煮立てたもの、「薯」はつなぎに使われている山芋を表しているのだそうです。



今年の敬老会もユニットごとで開催され、九月二十一日(水)には、紅白饅頭をご用意し、御長寿のお祝いを致しました。  
(管理栄養士 福地)

# ケアマネ便り

十月に入りました。しのぎやすい季節ですが、だるい、食欲がない、眠れないなど、夏バテならぬ「秋バテ」に悩む方も多いと思います。又、「秋バテ」は、夏の疲れが残っていることに加え、季節の変わり目などで体調面に悪影響を及ぼすことがありますので普段から規則正しい生活を送ることが大切です。

さて、先月に桜園では毎年恒例の「敬老会」がユニットごとで開催されました。入居者様は美味しい食事を楽しんでもらい季節感を味わって頂けました。又、今月は「ハロウィン」の季節という事でユニットの玄関などに飾ったかぼちゃのおぼけやランタンをイメージした置物を観て楽しんでもらっています。

(介護支援専門員・滝澤)

# ユニットレク紹介

桜園の各ユニットでおこなっているレクリエーションを紹介いたします。今回は五丁目四番地の堀井リーダーに話を聞きました。

○五丁目四番地では日常を楽しんでいただく事、季節を味わっていただく事を大切に考えています。

毎回、入居者様と一緒に職員も楽しんでいきます♪



■五月【出前レクリエーション】  
入居者様のリクエストでお寿司に決定♪

「美味しい」「またお願いしたい」と日頃あまり食のすすまない入居者様がたくさん召し上がっていただくことが印象深いです♪

## ■八月【スイカ割り】

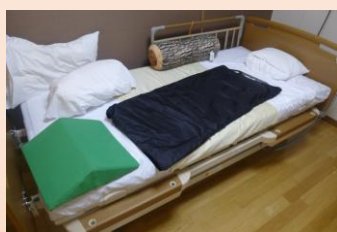
職員が雰囲気盛り上げるために法被を羽織り張り切りました。丸々とした大きなスイカを入居者様が力いっぱい棒で叩き、実食では大きな口を開けて旬の果実を味わえた喜びでいっぱいでした♪



(斎藤)

# 機能訓練指導員より

今月は桜園で使用している福祉用具について紹介いたします。立ち上がりが困難であったり、拘縮が生じるなど体の動きが硬くなっている方の移乗(乗り移りの動作)は、職員にとつて重度な介助となります。入居者様と介助する職員双方の負担を軽減し、安全に移乗介助が出来るよう、持ち上げずに移乗できるスライディングボードも活用しています。



一人一人の身体状況にあわせた安全な介助を行い、快適な姿勢で過ごせるよう、福祉用具の活用や環境整備にも努めています。  
(機能訓練指導員・伊藤)

# 相談員より

今月も我が家の庭の話。このところ、猛烈な勢いの雑草に負け越しています。がつい先日まで遅咲きのひまわりがたくさん咲いて、桜園にも飾ってました。「森」のようになったハーブはもはや原型をとどめず花まで咲いてお手上げです。毎回苦労するのに、凝りもせずにつせと球根を買い集めて、どこに植えたものかとまたお手上げ。来年の春には、またチューリップを持ってこれると良いのですが果たしてどうなることやら(乞うご期待?)。

各ユニットでも花や植木鉢をたくさん見かけます。ご家族様がお持ち下さったものもあります。入居者様と一緒に花や緑に癒されます。同じ時に思いを共感できる環境の大事さを感じる日々です。

# 編集後記

九月十九一日の敬老の日の昼食にお赤飯・天ぷら(海老・茄子・南瓜)・茶碗蒸し・巨峰・黄菊入り酢の物・しんじょう汁といったお祝い膳がふるまわれていました。それ以外にユニットごとに3階の赤ユニットではケーキを出しお祝いの賞状と一緒に記念撮影をしました。(3階赤ユニットではお祝いの膳にあわせた食器を使用しました。左に掲載している写真となっています。)

桜園で100歳のお祝いをされた入居者様は都知事の岸田文雄さんと内閣総理大臣の菅野文雄さんからのお祝いの賞状やお祝いの品物を頂いていました。  
(田尻)

